

# 学校トイレの改修事例 2014 老朽化対策で トイレ改修を進める自治体

# 大阪府 大阪市

02

むくのき学園  
(小中一貫校)

明るいトイレで、休み時間が待ち遠しい！

## 資金面の課題を工夫で乗り切り、 学校トイレの改修を進める

大阪市のトイレ改修の考え方は、昭和30年から40年頃に多く建てられた小・中学校のうち築20年以上のトイレが対象となっています。

「計画改修の対象となった学校については、1階から上階に配置された1系統のトイレを、配管を含めて全面改修していきます」と、大阪市教育委員会事務局の二川康裕係長は語ります。

トイレを改修する学校の選定方法について伺うと、

「公立学校選択制とのからみもあり、適正配置予定からの統廃合や、取り壊し新築するなどの計画もあって、改修案は一律ではない」とのことでした。

小中一貫校ができるのを機に、周辺地域の方への改修前アンケートで上がってきたのは、トイレの5K<sup>\*</sup>を解消してほしいという切実な声でした。

そこで設計担当には、よいものを作ってほしいという声をフィードバック。しかし、すべてとなると資金的に厳しいため、市の標準設計のトイレの中

で、いかに工夫してできるかを詰めていったのです。

「大阪市は、節水のために平成20年から小便器と手洗いの自動化を進めてきました。今後はトイレの仕様そのものについても見直しをかけ、改修計画を立てやすくしたい」と二川係長。

また、トイレの改修スパンについて大阪市は、施設・設備の長寿命化という流れから、サイクルを短めにして20年くらいで考えたいということでした。

トイレの他、市が進めている改修は、空調設備と講堂(体育館)の天井取り外し、中学校の配膳室整備だそうです。

そもそも、使えるものは大事にして、なるべく長く使っていくというのが大阪市の基本的な発想のようです。



大阪市教育委員会事務局、総務部施設整備課の二川康裕係長。

<sup>\*</sup>5K=臭い、汚い、怖い、暗い、壊れている

## ベンチと擬音装置に 生徒の意見を反映

むくのき学園は、大阪市初の小中一貫校として、2014年4月に開校したばかりです。啓発小学校と中島小学校が施設一体型の小中一貫校となり、啓発小の校舎が使われています。

開校に向けて、児童生徒には「トイレプロジェクト」への参加呼びかけがありました。

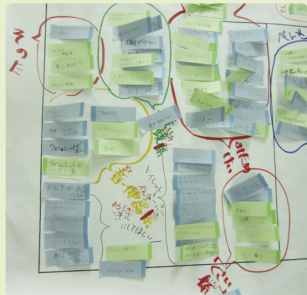
「どんなトイレにしたいか、子どもたちの希望を付箋に書いて大きな紙に貼り、それを教育委員会に提出したのです」と養護教諭の中村陽子先生。

「洋式化率をアップして、大阪を全国の学校のスタンダードにしたい」(二川係長)

というように、むくのき学園が大阪市の他の学校の改修と違うところは、改修部分はすべて洋式化。全ブースで擬音装置付きの温水洗浄便座が導入され、自動水栓も完備されました。

改修トイレは、1号館の北側1階から3階までで、新しく8年生や9年生になった生徒たちが主に使用しています。

生徒の声を反映し、2階トイレ



むくのき学園は、学区制を廃止した大阪市初の小中一貫校。

新しいトイレに対する児童生徒たちの要望の多さを物語る付箋の数々。

トイレプロジェクトの様子。同時期に制服プロジェクトも進んでいた。

レの入口にはかばんの置ける木のベンチが設置されました。休み時間には生徒同士の会話の輪が広がります。

掃除については、ほうきと雑巾、絞れるモップ、メラミンスポンジなどを使っていくほか、雑巾の扱いなどに関しては、学校の健康教育部内で意見交換をしていくそうです。

女子トイレの前室に設けられたベンチ。採光もよく、トイレ全体のイメージが明るくなった。



正門は啓発小時代のを廃し、南側50mほどの場所に新築された。



洗面コーナーのカウンターは低い身長に合わせて650mmの高さ。手すりもついている。

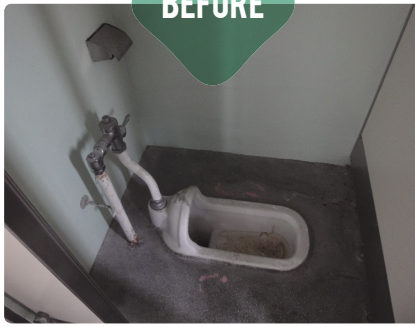


廊下側から見た2階男女トイレの入口。間には男女共通の掃除用具置き場がある。

BEFORE



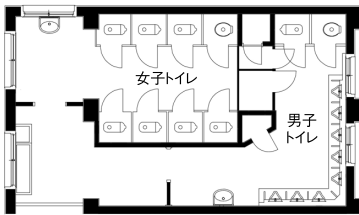
尿石が付着した小便器コーナー。



改修前の和式便器ブース。

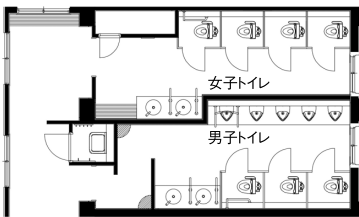


改修前の洗面コーナー。



～ 改修前 ～

1号館  
2階北側  
トイレ



～ 改修後 ～



2階の男子トイレ。黒のおだれ石に濃いベージュの床の組み合わせで、配色も落ちついた印象。

AFTER



トイレが楽しい時間になりそう。

女子トイレ内の姿見。これまで女子トイレには採光窓がなかったため、見違えるほどの明るさ。手洗いの横にもベンチを設置。



男子トイレ入口に設置されたコーナーベンチ。



DATA

- 竣工年月 / 2014年3月
- 所在地 / 大阪府大阪市東淀川区 東中島4-8-38
- 児童生徒数 / 368名(2014年)
- 施主 / 大阪市
- 設計 / 株式会社 三座建築事務所



掃除用流しの横には、掃除道具収納用のハンガーがつけられている。



ゆったりしたブース内には、節水型コンパクトタイプの便器。擬音装置付きの温水洗浄便座が改修の標準仕様。